

平成28年2月2日
話題事項
平成28年1月12日
資料提供済

わかやま地域づくりシンポジウム

～地域の自立を考える～

地域づくり先進地の実践報告や、県内の過疎集落寄合会、移住者及び大学生などによる地域活動の報告からヒントを見つけ、過疎地域の自立活性化や移住推進に向けた取組への気運を高めるとともに、県全体での実践につなげていくことを目的にシンポジウムを開催します。

開催日時 平成28年2月8日(月) 13:30～17:00

開催場所 ホテルアバローム紀の国 2階 鳳凰の間

参加無料
定員300名



【開会あいさつ】 和歌山県知事 仁坂 吉伸



【第1部】 基調講演 (13:40～15:00)

「情熱の地域づくり～人口300人からの挑戦～」

鹿児島県柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏



製造販売している芋焼酎「やねだん」

〈豊重 哲郎(とよしげ てつろう)氏 プロフィール〉
1996年、人口300人の柳谷集落(通称:やねだん)自治公民館館長に就任以来、「行政に頼らない村づくり」をテーマに、芋焼酎の製造販売で自主財源を増やし、すべての世帯にボーナスを配るなど、アイデアあふれる地域再生活動を実践。内閣総理大臣賞(あしたのむら・まちづくり活動賞)をはじめ、数々の表彰を受賞。地域再生の立役者として注目を集めている。



【過疎集落寄合会等による取組発表】 (15:00～15:30)

○ポスターセッションによる取組発表(約40組)

- ・過疎集落寄合会
- ・大学のふるさと(摂南大学、羽衣国際大学、関西大学)
- ・地域研究ゼミ、地域貢献活動(和歌山大学)
- ・地域おこし協力隊
- ・県の移住推進の取組 など

○寄合会や移住起業家等による加工品展示



【第2部】 パネルディスカッション (15:30～17:00)

「多様な人財による過疎地域の振興」

- (パネリスト) 鹿児島県柳谷自治公民館 館長 豊重 哲郎氏
総務省 過疎対策室長 出口 和宏氏
色川地域振興推進委員会会長 原 和男氏
先輩移住者 神内 義博氏
和歌山県地域振興局長 児玉 征也
(コーディネーター) 和歌山大学観光学部長 藤田 武弘氏



【主催】 和歌山県 田舎暮らし応援県わかやま推進会議

お問い合わせ先	
担当課	過疎対策課
担当者	別所、阪井
電話(直通・内線)	073-441-2426・2426